



平成19年7月20日発行 (年2回刊)

〈教育後援会だより〉

しおかぜ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目
電話 047-355-5112 FAX 047-355-2871
http://www.meikai-koenkai.com/

2007年度評議員会

今年度の事業計画と予算案を審議

来年度の事業計画の20周年記念事業も視野に

6月2日(土)浦安キャンパス第2管理・研究棟3階大会議室で2007年度教育後援会評議員会が開かれた。高倉翔字長をはじめとする大学教職員ら出席の下、昨年度の事業報告や収支決算報告、そして今年度の事業計画や予算などについて審議を行った。

キャンパスライフ向上を

目指した事業を展開

2006年度事業を総括

谷昭夫副会長の開会宣言、について触れ、国立への運営専交付金削減や、徹底した成果主義の導入により、大学を「回」こう10年間で、550人を消すだろう」と、大学の教育再生会議などで議論されている大学の財政改革の置かれた厳しい状況を説



まず大学側から、今年度の学生層、入試結果、就職状況など近況報告が行われ、その後2006年度の教育後援会の事業報告と決算報告が事務局より行われた。

昨年度の主な事業は、教育後援会主体事業として地区教育懇談会の開催、教育後援会だより「潮風」の発行、奨学金制度、学生表彰の実施など。このほか、学友会サーキンへの協力を、援助や、留学生親善サッカ大会など留学生連合会主催行事への援助、課外教育活動特別強化援助といった学生の自主的活動への支援、協定校間交流なども行う。短期派遣学生の質が問われる就

職へのサポート体制や、学生生活を充実させるためアメリの充実などに「全

谷新会長に議長がパントラチ

と予算案が提案された。

信州地区を増やし7地区で一般会計につ

「無駄を省いて

例年と変わらな



より効果的できめ細かな支援を実現するために

2007年度の事業計画

新年度の役員が決まったところで、篠原前会長から

い事業を行えるよう事業を

「無駄を省いて

例年と変わらな

会長あいさつ



内容の充実、協力、援助を推進してまいります。

まず最初に第一の柱、各地区教育懇談会では、今年新たに信州地区(長野市)を加えて、全国7カ所で行います。

この度、2007年度明海大学浦安キャンパス先生方や職員の方々をお迎えして、全体会をはじめ、第15代会長に就任いたしました谷昭夫で

来年度は浦安キャンパス教育後援会が発足して20年目を迎える節目の年です。20周年記念にあき

私は会則の第3条目に

密な連絡、会員相互の親睦を推進し、学部学生の福利厚生の増進と課外活

を基本方針により、その

本年度事業の3本柱

①教育後援会の主体事業の推進

②学生の主体的活動(団体)支援

③大学実施事業支援

谷 昭夫

2007年度明海大学浦安キャンパス 教育後援会事業計画

I. 教育後援会主体事業

- A-1 地区教育懇談会開催 (7地区)
- A-2 就職懇談会 (関東3年次) の開催
- A-3 教育後援会だより広報紙「潮風」の発行
- A-4 教育後援会奨学金制度
- A-5 学生の住宅相談・紹介、地区宅建業協会等との情報連携
- A-6 卒業生記念品 (脚時計) の贈呈
- A-7 卒業アルバム の贈呈
- A-8 国内外大学施設等視察
- A-9 教育後援会HPの充実
- A-10 学生の慶弔に関する事
- A-11 教育後援会学生表彰の実施
- A-12 教育後援会創立20周年記念事業計画

II. 学生の主体的諸活動 (団体) への援助

- B-1 課外活動団体 (体連・文連等) への援助
- B-2 学園祭への援助
- B-3 サマーキャンプへの援助
- B-4 新入生歓迎会への援助
- B-5 留学生連合会主催行事の援助
- B-6 課外活動団体等の大会出場の援助
- B-7 契約厚生施設利用者への援助
- B-8 卒業パーテーターへの援助
- B-9 卒業アルバム製作への援助

III. 大学実施事業援助

- C-1 長短期学生海外留学研修派遣の援助
- C-2 就職対策の支援
- C-3 学生施設設備等の援助
- C-4 学生食堂運営等の援助
- C-5 少人数教育の援助
- C-6 各学部教育の援助
- C-7 学友会・課外教育活動団体等顧問教員の援助
- C-8 課外教育活動団体指導者等の援助
- C-9 体育会活動の支援
- C-10 ピアサポーターセミナーの援助

学生会行事への援助を行う。大学実施事業に対する支援としては、学生から要望があった部活動ビートルのためのビデオ・テレビを学生食堂に設置するほか、昨年度からスタートしているわたつて会長を務めた篠原康光さんが、教育後援会の名譽会員に推薦され、満場一致で承認された。

ボートセミナーへの援助、ピサポーターへの援助、大学ボランティア活動への援助などが予定されている。また、来年度予定されている教育後援会創立20周年の記念事業については、すでに祝賀会、記念植樹などいくつかの案があがっており、実行委員会を立ち上げ、一般会計とは別に特別会計を組んで準備を始めたい」と谷会長から説明があった。審議の結果、事業計画、予算とも全会一致で承認されている。

篠原前会長が 名譽会員に

2007年度 新役員の顔ぶれ

役員・幹事

▽幹事／大塚勝明、藤井辰巳、近藤弘子、富永マエ、栗本真弓、奥地得志、木村周一、三浦斗紀子、印南彰雄、富田美江、田端裕弘、秋元茂樹、宮本知子

▽副会長／谷昭夫、副会長／東原和男、副会長／仲村務、副会長／釘崎徹、副会長／和泉全子、副会長／綿屋美知世、副会長／狹野優子

2007年度より 新しく評議員に なられた方

安部徹、島村洋子、小林澄明、桑原真理、門島繁繼、中島和江、武藤清、青木和子、増田裕美、小林薫子

(敬称略)



2006年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計決算書

(自) 2006年4月1日 (至) 2007年3月31日

単位：円

収入の部	目	本年度予算額	本年度決算額	増減額
会	雑収入	110,540,000	107,464,000	3,076,000
	雑収入	0	0	0
	雑収入	14,871,401	14,871,401	0
雑	雑収入	3,000,000	3,000,000	0
	雑収入	0	0	0
	雑収入	128,411,401	125,335,401	3,076,000
合	計			

2007年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計予算書

(自) 2007年4月1日 (至) 2008年3月31日

単位：円

収入の部	目	本年度予算額	前年度予算額	増減額
会	雑収入	104,240,000	110,540,000	△6,300,000
	雑収入	0	0	0
	雑収入	13,539,776	14,871,401	△1,331,625
雑	雑収入	3,000,000	3,000,000	0
	雑収入	0	0	0
	雑収入	117,779,776	128,411,401	△10,631,625
合	計			

2006年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計決算書

(自) 2006年4月1日 (至) 2007年3月31日

単位：円

支出の部	目	本年度予算額	本年度決算額	増減額
組	職員給与費	800,000	454,545	345,455
	国内外大学調査研究費	2,000,000	2,377,829	△377,829
	組織強化費	8,500,000	8,060,099	439,901
小	広報費	4,700,000	4,438,898	261,102
	計	16,000,000	15,331,371	668,629
	計	31,350,000	26,316,249	5,033,751
学	学生関係活動費	11,000,000	9,420,901	1,579,099
	部活動等協力費	7,100,000	4,110,901	2,989,099
	教育補助	17,500,000	17,140,200	359,800
業	卒業記念品費	9,800,000	8,020,040	1,779,960
	卒業アルバム制作費援助	9,539,000	9,242,040	296,960
	就職対策費	10,000,000	8,571,000	1,429,000
小	留学研究費援助	200,000	141,750	58,250
	施設整備支援	96,489,000	82,963,081	13,525,919
	計	112,489,000	98,294,452	14,194,548
評	評議員会議	1,300,000	1,513,825	△213,825
	幹事会・常任幹事会	2,000,000	1,956,351	43,649
	計	3,300,000	3,470,176	△170,176
通	通信費	100,000	60,540	39,460
	慶弔費	500,000	137,818	362,182
	旅費交通費	80,000	2,040	77,960
一	印写事務費	750,000	773,861	△23,861
	業務委託費	8,000,000	7,570,041	429,959
	渉外費	550,000	359,190	190,810
管	消耗品費	500,000	166,672	333,328
	事務費	1,000,000	960,835	39,165
	計	11,480,000	10,030,997	1,449,003
備	什器備品費	100,000	0	100,000
	小	100,000	0	100,000
	計	11,580,000	10,030,997	1,549,003
予	管理費	1,042,401	0	1,042,401
	備	1,042,401	0	1,042,401
	計	128,411,401	125,335,401	3,076,000
合	計			

2007年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計予算書

(自) 2007年4月1日 (至) 2008年3月31日

単位：円

支出の部	目	本年度予算額	前年度予算額	増減額
組	職員給与費	500,000	800,000	△300,000
	国内外大学調査研究費	1,000,000	2,000,000	△1,000,000
	組織強化費	9,000,000	8,500,000	500,000
小	広報費	4,700,000	4,700,000	0
	計	15,200,000	16,000,000	△800,000
	計	28,050,000	31,350,000	△3,300,000
学	学生関係活動費	11,520,000	11,000,000	520,000
	部活動等協力費	8,300,000	7,100,000	1,200,000
	教育補助	16,500,000	17,500,000	△1,000,000
業	卒業記念品費	9,000,000	9,800,000	△800,000
	卒業アルバム制作費援助	500,000	9,539,000	△9,039,000
	就職対策費	10,000,000	10,000,000	0
小	留学研究費援助	1,000,000	200,000	800,000
	施設整備支援	84,870,000	96,489,000	△11,619,000
	計	100,070,000	112,489,000	△12,419,000
評	評議員会議	1,500,000	1,300,000	200,000
	幹事会・常任幹事会	2,000,000	2,000,000	0
	計	3,500,000	3,300,000	200,000
通	通信費	100,000	100,000	0
	慶弔費	500,000	500,000	0
	旅費交通費	80,000	80,000	0
一	印写事務費	800,000	750,000	50,000
	業務委託費	7,000,000	8,000,000	△1,000,000
	渉外費	500,000	550,000	△50,000
管	消耗品費	500,000	500,000	0
	事務費	1,000,000	1,000,000	0
	計	10,480,000	11,480,000	△1,000,000
備	什器備品費	800,000	100,000	700,000
	小	800,000	100,000	700,000
	計	11,280,000	11,580,000	△300,000
予	管理費	2,929,776	1,042,401	1,887,375
	備	2,929,776	1,042,401	1,887,375
	計	117,779,776	128,411,401	△10,631,625
合	計			



「社会性・合理性・創造性を身につけ、広く国際未来社会で

皆さんご承知のように、「愛国心や『公共の精神』」などが野党間あるいは国民の間で論争的となってまいりましたが、昨年の12月に「教育基本法」が60年ぶりに改正されました。

私は、平成13年以降、中央教育審議会委員として改正をめぐる審議に参画し、特に、「生涯学習」と「障害のある者への支援」につ

明海大学と「教育基本法」

学長 高倉 翔

「建学の精神」は、「社会性・合理性・創造性を身につけ、広く国際未来社会で」と、①「文化」匂い咲く街」②「創造の息吹が湧く」、③「豊かな心」、④「人類へ、決意を新たにしたい」と念じております。

「建学の精神」と「使命」をもち、明海・朝と「確信」をもって、「建学の精神」および、それと分ち難く結び付いて「学歌」に謳われている「生き方」の座標軸を受け継ぎ、さらに確固たるものとすべ



「建学の精神」と「学歌」を高め、日々のコミュニケーションを高めること、日々自分のモラルエンジニアリングを行うこと、他流試合に通用する人材となることが、熱意と工夫を

「これから4年間を送ることに立ち、新入生へ、その後、宮田理事長がめ

「この大学のIT学部に入ること」を強く希望していま

「入学式を迎えとりあえず、前提に、幅広い職業人の育成を目指している」と大

2007年度各地区教育懇談会開催日程

開催日	開催地	開催内容
9月16日 (日)	北陸地区(新潟市)教育懇談会(ホテルエース盛岡)	11月11日 (日)
9月30日 (日)	信州地区(長野市)教育懇談会(ホテルエース長野)	11月17日 (土)
10月8日 (祝)	東北A地区(盛岡市)教育懇談会(ホテルエース盛岡)	11月23日 (祝)
10月20日 (土)	北海道地区(釧路市)教育懇談会(東急)	



「今年は何年行われていた、北陸地区、東北地区(会場、東海地区、関東地区に加え、新たに信州地区でも開催される。

2007年度教育懇談会 新たに信州(長野市)会場でも開催

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材の育成」について、国際未来社会で活躍しうる有為な人材となるに

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、

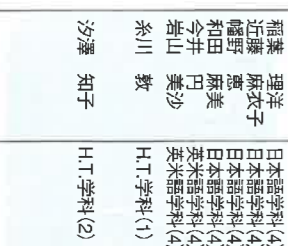
2006年度明海大学浦安キャンパス入教育後援会学生表彰者 (2007.3.23)

1. 表彰対象①		2. 表彰対象②	
氏名	学 科	氏名	学 科
喜多原 拓人	経済学科(4)	藤 靖彦	中国語学科(4)
川上 浩史	経済学科(4)	山口 浩史	経済学科(4)
高木 めぐみ	経済学科(4)	高木 めぐみ	経済学科(4)
清水 麻紀	日本語学科(4)	丸山 慎介	経済学科(4)
丸山 和聡	英米語学科(4)	鈴木 直生	英米語学科(4)
結城 真和	経済学科(4)	結城 真和	経済学科(4)
染谷 鷹 允	英米語学科(4)	佐藤 明	経済学科(4)
石井 明	不動産学科(4)	池田 明日香	英米語学科(4)
新井 直樹	英米語学科(4)	新井 直樹	英米語学科(4)
瀬下 雄太郎	経済学科(4)	瀬下 雄太郎	経済学科(4)

「これから4年間を送ることに立ち、新入生へ、その後、宮田理事長がめ

「この大学のIT学部に入ること」を強く希望していま

「国際未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、未来社会で活躍しうる有為な人材」となりよう、



「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で



「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で

「このすばらしき世界」が目標です」と笑顔で